

ピアス同意書

ピアスの穴開けの施術において起こり得る合併症・後遺症については、『医療過誤』とは成り得ないことを下記の内容も含め十分ご理解いただくようお願いいたします。
当院では、ピアスガンを用いたピアスの穴を行っております。原則として軟骨を含まない耳たぶのみ処置可能です。

【ピアッシング後の注意事項】ケアが不十分な場合、下記のようなことが起こる可能性があります。

- ピアッシングの瞬間に痛みと衝撃を伴います。お痛みやしびれ感が長引くことがございますが徐々に落ち着きますのでご安心ください。
- 基本的には消毒は不要です。洗髪時ピアスは前後に動かしながら洗浄するようにしてください。
- ピアスとキャッチをきつくしめすぎると、ピアスまたはキャッチが皮膚の中に埋まってしまう可能性があります。
- ピアスを着けている間は無意識に圧迫したり、引っかいたりすると感染症を起こすことがあります。また、着替えなどの際にピアス部分を引っ張ってしまうことで、まれに皮膚が裂けてしまう場合があります。
- 体質や個人差もありますが、ピアスホールが完成するまで最短でも1カ月はかかります。その間にピアスが外れてしまうと穴が塞がるございますので外れてしまった場合は早めにご来院ください。
- ホール完成後であってもピアスを外したままにしていると、ピアスの穴は閉じていきます。

【ピアッシングにあたり起こりうる有害事象及びそれらに関する注意事項】

- ピアスの穴を開けた後に出血することがあります。
- 体質（特にケロイド体質の方）によってはピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がることもありピアス周辺にしこりができることがあります。
- ピアスの穴を開けることにより細菌やウイルスなどに感染し、腫れ・赤み・痛み・熱感などの炎症症状や化膿を起こすことがあります。異常を感じた際は早めに受診ください。（化膿や耳たぶが避ける等のトラブルが発生した場合、治療には別途料金が発生します）
- ピアス穴あけの位置は最終的に自己決定していただきます。左右の位置のズレなど事前にご確認ください。穴開け後の場所の変更などは対応を致しかねます。（開け直しをご希望の際は別途料金が発生します）
また、耳の高さ・大きさ・傾きは個人差がございますので、後ろ側の留め具の位置が必ずしも左右対称にはならないことをあらかじめご了承ください。
- 当院では医療用ステンレス、チタン製のピアスを取り扱っております。特にチタンは通常の金属よりアレルギー反応が起きにくい性質となっておりますが、必ずしもアレルギーが生じない訳ではありません。

【その他、ピアッシングに関する注意事項】

- ピアスの穴あけは、予測不可能な不具合や偶発的な事故により極めて稀に失敗することがございます。その際は誠意を持って対応させていただきます。可能であればあけ直しをいたします。なお、発生において予測不可能な不具合や偶発的な事故は免責事項とさせていただきます。
またピアッシング直後のお申し出以外は有料でのあけ直しとなります。
- 患者様のご都合によるあけ直しは有料となり、位置が近い場合は穴を一度塞いでいただく必要があり数日たってから再度来院いただく必要がございます。
- ファーストピアスはホール完成までの間、簡単に外れてしまわないようキャッチは固く設計されています。手が滑らないようティッシュなどを使い、ピアス頭部とキャッチをしっかり掴んで外してください。ご自身で外すことが困難な場合はクリニックで外すことも可能です。（ピアスの取り外し費用 1,100 円が必要です）

診察医師： 院長 横瀬勇輝

※処置を受ける方が未成年の場合、保護者様の欄に署名をお願いいたします。

【治療に関する同意誓約書】

私は上記内容について説明を受け疑問点は質問をし、内容を全て理解、納得のうえ、ピアッシングを受けることに同意・誓約をいたします。

病院名：医療法人社団ビーンズ 池袋東口まめクリニック 御中

同意日：西暦 年 月 日

(本人) 氏名：

(保護者署名) 氏名：

(保護者連絡先)

※処置を受ける方が未成年の場合、保護者様の欄に署名をお願いいたします。